

北海道社会学会ニュース

H. S. A. NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局
〒074-8585 北海道深川市メム4558
拓殖大学北海道短期大学農学ビジネス学科 工藤研究室
Email：hsa.sociology@gmail.com
http://www.hsa-sociology.org/ 郵便振替口座：02760-3-3085

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION
Haruka KUDO
Takushoku University Hokkaido College,
Memu 4558, Fukagawa, Hokkaido, 074-8585 JAPAN

編集責任者：工藤遥（庶務理事） 拓殖大学北海道短期大学農学ビジネス学科 kudo@takushoku-hc.ac.jp
〒074-8585 北海道深川市メム4558 TEL：0164-23-4111（代）

2023-2024 学会年度役員選挙の結果について

5月6日に郵送による投票が締め切られたのち、5月12日の選挙管理委員会における開票の結果、次期役員が下記の通り決定いたしました。○が当選者で、任期はいずれも大会終了の翌日から2年間です（敬称略・五十音順・得票数略）。

有権者数98人、投票総数44票、有効投票数42票（白票0票、無効票（消印が締切日を過ぎていた）2票）でした。

会長

○高田 洋
次点 品川 ひろみ

理事（定員7名）

○上山 浩次郎（北海道大学）
○角 一典（北海道教育大学）
○西浦 功（札幌大谷大学）
○西脇 裕之（札幌大谷大学）
○原 俊彦
○樋口 麻里（北海道大学）
水川 喜文（北星学園大学）
次点 ○駒川 智子（北海道大学）

※水川氏からやむを得ない事情による辞退の申し出があり、新旧の会長と選挙管理委員会で慎重に審議した結果、選挙規則第五条三の「特別な理由」に当たると判断し、辞退を認め、次点の駒川氏を、同項の規定に基づき繰り上げ当選とした。

※理事は同一大学・機関から3人までとする規程（選挙規則第五条二）があるため、大学名を記載した。

監事（定員2名）

○梶井 祥子
○工藤 遥
次点 西浦 功

選挙管理委員会 委員長 平沢 和司

委員 伍 嘉誠
理事委員 工藤 遥

第71回 北海道社会学会大会について

第71回北海道社会学会大会は2023年6月17日（土）に札幌学院大学（新札幌キャンパス）において、対面とオンラインのハイブリッド形式で開催します。

○会場：札幌学院大学・新札幌キャンパス

北海道札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1
地下鉄新さっぽろ駅1番出口から徒歩1分、
JR新札幌駅から徒歩5分

（サンピアザ水族館の道路をはさんだ向かい側）
正門前に駐車場（有料）があります。

○【重要】参加費の納入方法について

今回の大会では、参加費は、対面参加・オンライン参加を問わず**事前振り込み**となります。

参加を希望する方は**6月13日（火）**までに下記の口座に参加費を振り込んでください。本ニュースと同封で郵送されている払込用紙を使って、できるだけ学会年会費と一緒に納入くださいますようお願いいたします。その際、払込用紙の通信欄にて入金額の内訳（学会年会費、大会参加費）をお知らせください。

[郵便振替口座 02760-3-3085 北海道社会学会]

○オンライン（Zoom）での参加を希望する場合は、小内までメール（onai@sgu.ac.jp）で参加を申し込み、6月13日（火）までに参加費を振り込んでください。入金確認後、Zoomのアドレスを送付いたしません。

<注意事項>

①当日は、開会15分前の9時15分からZoomへの入室（受付）をいたします。

②当日は、会員確認を Zoom の表示名で行いますので、表示名を「名前（所属）」に設定してください。
*ご自分の画面右上の「・・・」を開くと、<名前の変更>という項目があります。

③聴講者は、ハウリング防止のためマイク OFF（ミュート）の状態入室してください。

④発表等の録音・録画は行わないでください。

⑤「Zoom の使用マニュアル」が必要な方は、下記をご参照ください。

<http://www.hsa-sociology.org/manual170.pdf>

○参加費（対面参加とオンライン参加は同額です）

会 員：一般会員	2,000 円
学生・院生会員	1,000 円
非会員：学生・院生以外	2,000 円
学生・院生	1,000 円

○昼食：昼食は各自で手配をお願いいたします。
大学内でお弁当などを食べることができます。

○懇親会：予定していません。

○託児サービス：ありません。

○開催校連絡先

小内純子会員（札幌学院大学教員）

TEL:011-386-8111[代表]、E-mail:onai@sgu.ac.jp

【会場で報告をされる方へ】

当日会場では、プロジェクターと資料提示装置が利用可能です。Mac をお使いの方は Mac 対応のコネクタ類をご持参ください。なお、配布資料などを用意し、プロジェクターなどが不調でも発表できるようにご協力をお願いします。

【学会大会の報告要旨集と配布資料について】

今大会では、報告要旨集は紙媒体では配布しません。学会ホームページから PDF ファイルをダウンロードしてください。

また配布資料がある場合は Google drive に格納いたします。URL は報告要旨集をご覧ください。配布資料は 6 月 16 日（金）18:00 より閲覧・ダウンロード可能です。

開催校の業務負担軽減および学会の財政負担軽減のために、このような対応となることをご了解ください。

会員異動（2023 年 4 月まで）

[略]

【重要】会費の納入について

年度が改まりましたので、2023 年度分の年会費を同封の払込用紙で納入くださいますよう、お願いいたします（2023 年度の年会費を既に納入されている会員は結構です）。過年度分で未納がある会員は、あわせてお振り込みください。大会参加費（振込期限：6 月 13 日）と一緒に年会費を振り込む方は、払込用紙の通信欄に入金額の内訳を明記してください。

[郵便振替口座 02760-3-3085 北海道社会学会]

年会費	一般会員	6,000 円
	（会費減免適用者）	4,000 円
	学生・院生会員	4,000 円

2023 年度会費を納入された方には、大会当日、機関誌第 36 巻（2023 年 6 月発行予定）をお渡しします。オンライン参加の方や大会に参加されない方には、機関誌を郵送します。年会費はできるだけ早めに、遅くとも 6 月中に納入して下さるようご協力をお願いいたします。なお、事務局体制上の都合により、発送まで 1 か月以上お時間をいただく場合がございます。ご理解のほど、よろしくをお願いいたします。また、未納の会員には、会費完納を確認し次第、後日郵送いたします。会費を 5 年間滞納されると、自然退会の扱いとなります。ご注意ください。

会員情報の更新について

住所や所属が変更になったときは、遅滞なくメールで学会事務局 (hsa.sociology@gmail.com) までお知らせください。その際、e-mail アドレスもお忘れなくご登録ください。ご協力をお願いいたします。

メールアドレスの登録について

年 3 回分の学会ニュースはメールでのみお送りしています（電子メールを使用していない会員には、すべてのニュースを郵送しています）。届いていない方がいらっしゃいましたら、お手数ですが学会事務局 (hsa.sociology@gmail.com) までご連絡をお願いいたします。

別紙1

第71回 北海道社会学会大会 プログラム

開催日： 2023年6月17日（土）

会場： 札幌学院大学（新札幌キャンパス、ハイブリッド開催）

9:00～ 会場受付開始

9:15～ Zoom 受付（入室）開始

9:30 開会の辞 北海道社会学会会長 大國 充彦（札幌学院大学）
 開催校挨拶 大会実行委員長 小内 純子（札幌学院大学）

一般研究報告 部会Ⅰ [報告 20分＋質疑応答 10分]

9:50－11:50 司会 品川 ひろみ（札幌国際大学）

- 「セカンドライフに関する意識調査」：調査の視点と方法
櫻井 義秀（北海道大学）・清水 香基（北海道大学）
- 中高年期の社会生活と生活意識—家族状況／ライフコース／ジェンダー差の観点から—
工藤 遥（拓殖大学北海道短期大学）
- 高齢者のネットワークの規定要因—居住地域と地縁・血縁の影響について—
遠山 景広（札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部）
- 看取りと死別ケアを学ぶ中高年女性の学習行動とキャリア獲得～セカンドライフ意識調査と生涯学習参加者事例からの分析～
横山 聖美（天使大学）

一般研究報告 部会Ⅱ [報告 20分＋質疑応答 10分]

9:50－11:50 司会 梶井 祥子（札幌大谷大学）

- 中国の性同一性障害者が受けた騷行為における一原因と影響を探究する
呉 亦悦（北海道大学大学院）
- 中国の地域社会における民間信仰と若者の地域・宗教参加：中国広東省潮州市の事例から
高 天霖（北海道大学大学院）
- 中国における都市住民の分別行動の規定因に関する研究—上海市を例に—
汪 章博（山口大学大学院）
- 中国の資源型地域における人口減少問題と寺院の規模化経営戦略—炭鉱資源型地域古交市の寺院を例に—
段 玉（北海道大学文学院）

11:50－13:10 昼休憩

11:50－13:00 理事会

13:10－14:10 シンポジウム打ち合わせ

一般研究報告 部会Ⅲ

[報告 20 分+質疑応答 10 分]

13:10-14:10 司会 小内 透 (札幌国際大学)

1. 社区における中国的市民社会のあり方

魯 彦 (北海道大学大学院文学院)

2. 小規模自治体における地域イベントの持続性について—あいべつ「きのこの里」フェスティバルを事例に—

鈴木 健太 (北海学園大学)

一般研究報告 部会Ⅳ

[報告 20 分+質疑応答 10 分]

13:10-14:10 司会 新藤 慶 (群馬大学)

1. 小売業 C 社による非正規雇用の位置づけと業務変化—業務基準書の整備を着目して—

胡 亜楠 (北海道大学大学院)

2. 「社会との距離」からみるマレーシアの民族・宗教間の差異——「第 7 回世界価値観調査」のデータを用いて——

翁 康健 (北海道大学大学院)

14:20-16:00 シンポジウム

テーマ「ケアの視点から問う日本の政治労働問題」

司会 樋口 麻里 (北海道大学)

報告 1 ケア・フェミニズムの視点から考える「政治的なもの」—母親たちの語りから

元橋 利恵 (大阪大学)

報告 2 ケアの視点から問う労働領域でのジェンダー平等——制度、時間、処遇、職場文化からの考察

駒川 智子 (北海道大学)

コメンテーター 高島 裕美 (名寄市立大学)

16:10-17:00 総会

17:00 閉会の辞